

【PRESS RELEASE】

報道関係者各位

平成25年6月3日

一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟

一般社団法人 日本CATV技術協会

第25回 ケーブルテレビ功労者表彰の受賞者決定について

ケーブルテレビ関係2団体（一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟及び一般社団法人 日本CATV技術協会）では、平成元年の「ケーブルテレビの日」（毎年6月16日）の創設を記念して、ケーブルテレビの普及・発展に努め、その功績が顕著な方（個人又は団体）に対し、功労者表彰を行っています。

今回、第25回目の功労賞について、さる4月22日（月）に、総務省様及び両団体の理事長による選考委員会が開催され、添付資料のとおり、個人4名を表彰することに決定しました。

贈賞式は、「ケーブルコンベンション2013」（7月30日（火）～31日（水）、東京国際フォーラムで開催）の関連行事として、下記により、執り行われます。

記

<「第25回 ケーブルテレビ功労者表彰」贈賞式の開催概要>

- 日時 平成25年7月30日（火）10:30～11:00
- 場所 東京国際フォーラム ホールB5
- 添付資料 資料Ⅰ 「第25回ケーブルテレビ功労者表彰」の受賞者一覧
資料Ⅱ 「第25回ケーブルテレビ功労者表彰」受賞者の功績概要

～本件に関するお問合せは下記までお願いいたします～

一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟

仁田 TEL : 03-3566-8200

一般社団法人 日本CATV技術協会

比留川 TEL : 03-5273-4671

「第 25 回ケーブルテレビ功労者表彰」の受賞者一覧
(連盟 3 名、技協 1 名 計 4 名)

1 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟関係

- ・河村 浩 イッツ・コミュニケーションズ(株) 代表取締役会長
日本デジタル配信(株) 代表取締役社長
連盟：副理事長
- ・川瀬 隆介 (株)キャッチネットワーク 代表取締役社長
連盟：理事・東海支部長
- ・岡本 光正 (株)東北新社 取締役上席常務執行役員
連盟：理事

2 一般社団法人日本CATV技術協会関係

- ・安藤 彰 (一社) 日本CATV技術協会 相談役

「第25回ケーブルテレビ功労者表彰」受賞者の功績概要

(連盟 3名、技協 1名 計 4名)

1 一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟関係

氏名	かわむら ひろし 河村 浩 (66歳)	イツ・コミュニケーションズ(株) 代表取締役会長 日本デジタル配信(株) 代表取締役社長 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 副理事長
<p>【功績概要】</p> <p>氏は、昭和58年に東急電鉄のケーブルテレビ事業(現イツ・コミュニケーションズ)の立上げに携わって以来、現代表取締役会長に至るまで同社の要職を占め、社業発展に寄与するとともに、平成14年には日本デジタル配信(株)の代表取締役社長に就任。業界のデジタル化への円滑な移行に多大な功績を挙げた。</p> <p>また氏は、連盟の創世記に、著作権委員会や通信事業委員会の委員長などを務め、業界の基盤確立に貢献するとともに、近年は、副理事長として、またケーブルコンベンション検討特別委員会委員長として、業界が直面する課題の解決やブランド力向上に功績を挙げた。</p>		
<p>【略歴】</p> <p>昭和46年 4月 (株)東急エージェンシー 入社</p> <p>昭和58年 東京急行電鉄(株) ケーブルテレビ事業開発室</p> <p>昭和62年 (株)東急ケーブルテレビジョン(現イツ・コミュニケーションズ(株)) 放送部編成課長</p> <p>平成9年6月 同 取締役総務部長</p> <p>平成13年6月 同 常務取締役総務部長</p> <p>平成14年6月 日本デジタル配信(株)代表取締役社長(現在に至る)</p> <p>平成16年4月 イツ・コミュニケーションズ(株)専務取締役</p> <p>平成19年6月 同 代表取締役会長(現在に至る)</p> <p>平成22年6月 (一社)日本ケーブルテレビ連盟 副理事長(現在に至る)</p>		

氏名	<small>かわせ たかよし</small> 川瀬 隆介（60歳）	(株)キャッチネットワーク 代表取締役社長 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 理事
<p>【功績概要】</p> <p>氏は、平成2年から(株)キャッチネットワークの立上げに携わり、平成18年には同社代表取締役社長に就任。社業発展に寄与するとともに、連盟の企画委員会委員として、通信・インターネット調査会副委員長をはじめ、対FTTH調査会委員長、業界ビジョン策定WG座長を務め、業界の基盤づくりに貢献を残した。</p> <p>また、氏は、平成21年以降2期4年にわたり東海支部長・理事に就任。地域ケーブル局の取りまとめに尽力すると同時に、連盟の法・制度委員会、コンプライアンス委員会、経営委員会の各委員長として、業界の権益の確保や業界内外の不公正営業の防止、さらには業界の若手経営者の育成等に多大な貢献を行った。</p>		
<p>【略歴】</p> <p>昭和51年 4月 日本電装(株) (現 (株)デンソー) 入社</p> <p>平成2年 6月 刈谷都市型CATV専門委員会専任委員</p> <p>平成3年 6月 碧海キャッチネットワーク(株) (現 (株)キャッチネットワーク) 営業企画部 副部長</p> <p>平成12年 6月 同 取締役</p> <p>平成13年 7月 同 常務取締役</p> <p>平成14年 5月 (株)エフエムキャッチ専務取締役</p> <p>平成18年 6月 (株)キャッチネットワーク代表取締役社長 (現在に至る)</p> <p>同 (株)エフエムキャッチ代表取締役社長 (現在に至る)</p> <p>平成20年 7月 (株)コミュニティネットワークセンター取締役 (現在に至る)</p> <p>平成21年 6月 (一社)日本ケーブルテレビ連盟 理事・東海支部長 (現在に至る)</p>		

氏 名	おかもと こうせい 岡本 光正 (57歳)	(株)東北新社 取締役上席常務執行役員 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 理事
<p>【功績概要】</p> <p>氏は、昭和54年に(株)東北新社に入社して以来、一貫して番組供給事業に携わり、(株)クラシカ・ジャパンや(株)東北新社、(株)スターチャンネル、(株)ファミリー劇場、(株)囲碁将棋チャンネル、(株)ザ・シネマなど多数の番組供給事業会社の役員を歴任し、優良番組の供給を通じて、ケーブルテレビの発展に多大な貢献を行った。</p> <p>また氏は、平成21年以来、2期4年にわたって連盟の理事を務める傍ら、番供等事業者部会の部会長を務め、ケーブルテレビオペレーターとの連携を通じて、多チャンネル加入者の拡大に功績を挙げるなど、業界の発展に大いに貢献した。</p>		
<p>【略 歴】</p> <p>昭和54年 4月 (株)東北新社 入社</p> <p>平成 9年 1月 同 取締役</p> <p>平成16年 3月 (株)ハリウッドムービーズ代表取締役社長 (現在に至る)</p> <p>平成18年 6月 (株)スター・チャンネル取締役副社長</p> <p>同 (株)東北新社 常務取締役</p> <p>平成21年 3月 (株)ファミリー劇場 取締役 (現在に至る)</p> <p>平成21年 6月 (一社)日本ケーブルテレビ連盟 理事 (現在に至る)</p> <p>平成23年 3月 (株)ザ・シネマ代表取締役社長 (現在に至る)</p> <p>同 (株)チャンネル銀河 取締役 (現在に至る)</p> <p>同 (株)囲碁将棋チャンネル代表取締役社長 (現在に至る)</p> <p>平成24年 6月 (株)東北新社 取締役 上席常務執行役員 (現在に至る)</p>		

2 一般社団法人 日本CATV技術協会関係

氏名	<small>あん どう</small> 安藤 <small>あきら</small> 彰 (71歳)	一般社団法人日本CATV技術協会相談役
<p>【功績概要】</p> <p>氏は、平成15年から平成24年まで(社)日本CATV技術協会の理事を務め、この間、平成20年から関東支部長、平成21年から2期3年にわたり(社)日本CATV技術協会の理事長を歴任した。</p> <p>理事長在任中は国策である地デジ化の推進や協会の将来像などの策定を手掛け協会運営に多大の貢献をするとともに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に際し、強いリーダーシップを発揮して、全国的に組織を挙げた復旧・復興のための支援策を展開し、協会の社会的信用を高めた。</p> <p>さらに、技術者資格制度について、従来の有線テレビジョン放送技術者資格制度に替えてCATV技術者資格制度を創設し、デジタル化時代に対応した資格制度を確立するなど協会の発展に多大の貢献をした。その功績は誠に顕著である。</p>		
<p>【略歴】</p> <p>平成10年1月 ミハル通信株式会社常務取締役情報伝送事業部長</p> <p>平成14年6月 ミハル通信株式会社代表取締役社長</p> <p>平成19年6月 ミハル通信株式会社相談役</p> <p>平成15年2月～平成24年6月 社団法人日本CATV技術協会理事就任</p> <p>平成21年6月～平成24年6月 社団法人日本CATV技術協会理事長</p> <p>平成24年6月～ 一般社団法人日本CATV技術協会相談役 現在に至る</p>		